

見どころ案内

シュウメイギク (キンポウゲ科)

名前に菊とつきますが、菊の仲間ではなくアネモネの仲間、花弁に見えるものはがく片になります。中国から古い時代に入って来た帰化植物で、本来花色は赤紫色ですが、近年多種との交配品種が市販されるようになり、がく片が白色5枚の品種をよく目にします。

バラ園 (バラ科)

四季咲き大輪や中輪房咲き品種の秋の開花が始まっています。秋の冷涼な空気の中、花色も冴え、香りもお楽しみいただけます。

ダルマギク (キク科)

海岸に生える野生キクで、花の色は薄青紫色をしています。葉や茎は肉厚で毛が密集しています。株は高くなり、横に這うように広がって行きます。

ニッサ・シネンシス (ヌマミズキ科)

中国の河南・長江流域の標高 800m～1,400m の林地に自生し、高さ 18m 近くになります。紅葉が美しく、アメリカや中国では公園樹として利用され、世界三大紅葉樹のひとつに数えられています。

ウメドキ(実) (モチノキ科)

吉備高原から中国山地の湿原や湿った林下に分布し、果実は9月頃から赤く熟し、12月頃に落葉しても枝に残っています。

重慶と広島 菊花の造形展

10月29日(土)～11月13日(日)

有効都市30周年を記念して山水とパンダを菊の造形で作り、60鉢程度を展示します。

コスモスの花迷路 (キク科)

草丈が50cm前後で花径8cm程度の大輪花を、種まき後70～80日で咲かせる早咲き品種‘ドワーフセンセーション’で、迷路を作っております。イノシシ対策のため電気柵を設置しております。ご了承の上ご注意ください。

十月桜と冬桜 (バラ科)

十月桜は、9月中旬からポツポツと長期間春まで咲いています。秋と春の花の違いを見比べてください。

三波川冬桜と子福桜もこの時期に咲く冬咲きの桜です。

大温室改修のため休館

リニューアルオープンは平成29年秋ごろ(予定)です。

エンジェルストランペット (ナス科)

熱帯の南米原産ですが、標高の高い場所に産するため、夏の暑さは苦手です。夏バテして休んでおりましたが、いよいよ開花して来ました。見るだけでなく香りも併せてお楽しみ下さい。夜に香りが放たれますので、朝一番か夕方ほど香ります。

特別企画展「宮島の植物」

～12月23日(金・祝)

世界遺産20周年を記念し、宮島の植物や植生などの情報を紹介しています。

